

様

ナシ部会特報

No.3



令和2年12月
JA 中野市ナシ部会
JA 中野市園芸課

下記により南水剪定技術交流会を開催します。4年連続で南信から講師2名を招き、結果枝の更新方法・花芽整理等の高品質生産に直接つながる技術を中心に研修していきます。南水生産者のご参加をお待ちしています！

次面もご覧ください。2021年度防除暦のポイントなど記載しています。

✚ 南水剪定技術交流会開催要項

開催日時	集合場所	開催園地
12月15日（火） 午前10時～12時00分	長印中野駐車場	高橋真一郎様園

1 講師
（財）長野県果樹研究会 北沢章部会長・山口様

2 内容

- ① 南水成木の整枝・剪定のポイント
- ② 結果枝の更新方法・良い結果枝の作り方
- ③ 芽すぐり（花芽整理）のポイント
- ④ マキタ充電式剪定ハサミ実演



芽すぐりの例
斜め横向きまたは斜め上の芽を

【お知らせ】

○ ナシ部会生産販売反省会について

・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い開催は自粛予定。（詳細は、12/17 組合員訪問日にて通知配布）

○ ナシ果実袋助成について

部会員の皆様に多数ご利用頂きありがとうございました。

- ・利用数 : 683,000 万袋
- ・助成率 : 税抜金額に対して 20%以内
- ・対象果実袋：特選南水袋 ラ・フランス 2 1-YX（ミニ、縦止I切、特大）
- ・入金日 : 年度内入金予定

【令和2年度和梨・西洋梨生育特記（総括）】

✚ 和梨

- ・南水満開：4/28（昨年比-2）。春先の低温・凍霜害被害が心配されたが、結実良好。（生産量確保）
- ・南水収穫開始：9/5（昨年比-5）。梅雨明け後の高温により成熟が前進したため、当初の予定日より早く収穫期を迎え、やや小玉傾向にあった。しかし、8月の高温により糖度は上昇。選果でも陽だまり率は高く、高糖度で推移した。南水平均糖度 14.1%（昨年 13.6%）。陽だまり率 40.8%過去最高（昨年 23.5%）。
- ・生産数量昨年比 100%（他品目への転換等により面積減あり） 玉流れ 18>16>14（昨年 14>16>18）

✚ 西洋梨

- ・ラ フランス満開：4/30（昨年比±0）。春先の低温・凍霜害被害もなく、結実良好。
- ・ラ フランス収穫開始：9/18（昨年比-2）梅雨明け後の高温により成熟が前進したため、当初の予定日より早く収穫期を迎えた。老木化による生産性低下や8月の高温・干ばつにより小玉傾向。収穫後の輪紋病の発生は平年並み。
- ・生産数量昨年比：90%（肥大不良、他品目への転換等により面積減）
- ・玉流れ : 24>28>18（昨年 22>24>20） 24・28 玉比率：60%

【2021 年度防除暦について】

別紙にて配布します。原材料の高騰等で農薬価格は全体に上昇しており、全体の防除費も上がっておりますが部会員の皆様のご理解とご利用をお願いいたします。なお、2021 年度農薬予約注文書は 12 月 2・3 日の文書配布にて配布されています。予約期間内(12 月末まで)に農薬の注文をして頂きたいようお願い申し上げます。

2020 (R2) 問題となった病害虫

病害:黒斑病(和梨小程度)、赤星病(和梨:小程度)、輪紋病(西洋梨:中程度)
害虫:カメムシ類(多〜中)、アブラムシ類(中)、シンクイムシ類(中)

2020 (R2) 防除暦のポイント

- 有袋版と無袋版の各 2 種
- 共 通 : キノンドー顆粒水和剤使用 * 溶けやすく、果面汚れが少ない
- 共 通 : トランスフォームフロアブル使用 * 5 月アブラムシ類・カイガラムシ類・(カメムシ類)防除強化
- 和 梨 : 赤星病対策 * 開花期(オンリーワンフロアブル)〜5 月上中旬(カナメフロアブル)
- 黒斑病・輪紋病対策 : 重点防除(梅雨)。無袋では 10 日間隔厳守で進める。
: 西洋梨無袋は、ボルドー散布実施。
- シンクイムシ類対策 : 袋掛け前〜収穫前まで強化 ⇒ 初期発生を抑えるため、早期から強化対策。

※農薬登録は随時更新されています。最新の防除暦（2021 年版）を使用ください。（古い防除暦は廃棄ください）また在庫農薬等を使用する場合は、担当技術員までお問合せください。

参考：2021 品目別薬剤費（令和 2 年度の価格で算出しています。）

品目名	10a 当り薬剤費 (円)	参考 R2 (円)	前年対比 (%)	増減理由
和梨 (有袋)	56, 000	57, 000	98	薬剤変更他
和梨 (無袋)	61, 000	62, 000	98	薬剤変更他
西洋梨 (有袋)	58, 000	57, 000	101	薬剤変更他
西洋梨 (無袋)	75, 000	76, 000	98	薬剤変更他